



平成 30 年度 萩市民病院運営方針について

2025 年には、団塊の世代が 75 歳を超えて、後期高齢者になります。国民の 3 人に 1 人が 65 歳以上、5 人に 1 人が 75 歳以上になる人類が経験したことのない「超・超高齢化社会」が間近に控えています。山口県の若手医師の減少に加え、萩医療圏における人口減少・高齢化・少子化、看護師・薬剤師等の不足等々地域の抱える問題は多数あります。今後の時代の深刻な課題は、人材の確保です。当院は病床数が少なく、微力ではありますが圏域他医療機関と協力しながら、地域に住まわれる方の幸福を追求し、当院で働く職員の幸福を追求してまいります。そのために、現在当院がすべきことを中期運営方針、年度運営方針として立てていますのでご紹介いたします。なお、年度方針につきましては、病院全体の数値目標は紙面の都合上割愛します。また、部署・委員会の数値目標は 6 月末までに確定し、個人目標に落とし込んでいきます。

急性期医療を担う山口県北部地域で唯一の

萩市民病院と萩・福祉複合施設かみやきで構成される「萩・健康維新の里」は、市民の誰もがその人らしく、健康に暮らしていけるよう生活を支援するところです。

「萩・健康維新の里」理念

- 変化する社会情勢に進取の気性をもって取り組み、新しい健康の在り方を提案します。
- 現状に妥協せず、創意工夫を惜しまず、暖かく思いやりのあるサービスを実践します。
- 自らの役割を明確にし、地域と連携して、保健・医療・福祉を統合したサービスを目指します。

萩市民病院の目標

- ◇ 私たちは、絶えず自分を磨き、質の高い医療を提供します。
- ◇ 私たちは、提供するサービスを説明した上で、あなたとともに医療を実践します。
- ◇ 私たちは、自分に課せられた仕事を全うし、病院事業を維持・発展させます。

公立病院として、以下を中期運営方針とします。

1. 市民および圏域の他の医療機関から頼りにされる病院として、急性期・専門医療を充実させる。
2. 「質の高い安全な医療、質の高い経営、働きやすい職場」すなわち、誇れる職場づくりを行う。
3. 萩市民病院新改革プランを履行する。
4. 人材教育をすすめる。



平成 30 年度運営方針は、合言葉として「地域と職員の幸福を追求し、新改革プランの 2 年目の目標を達成する」を掲げ、以下の 4 つの視点で取り組みます。

1.顧客の視点

地域における急性期入院機能の役割を果たす。平日日勤の救急車は、可及的に受け入れる。

2.業務プロセスの視点

職員が全力を出せるよう業務負担を軽減する。

3.人材、学習と成長の視点

スキルアップを支援し職員満足度を向上させる。

4.財務の視点

新改革プランの平成 30 年度目標を達成する。

今年度も前途多難ですが、職員一同、前向きに取り組んでまいります。

院長 米澤 文雄



新規採用医師 のご紹介

4月から小児科に橘高医師・小林医師がそれぞれ着任いたしました。

医師の交代の都度、患者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。



小児科科長
橘高 節明
(きったか せつあき)

出身地・出身大学

広島県福山市出身・山口大学卒

年齢・血液型

39歳（掲載時には40歳）・A型
ちなみに、最近では生まれた時に血液型を調べないので、そのうち自分の血液型を知らない人が出てくるかも。

趣味

パソコン関係、文具集めなど

得意の診療分野は

小児の腎臓

萩市民病院の第一印象は

きれいな病院

意気込み

まだまだ経験年数は短いですが、自分にできること、できていないことの整理をしつつ、自分にできることを増やして、この萩地域の医療に貢献したいと思います。



小児科医員
小林 光
(こばやし ひかる)

出身地・出身大学

山口市出身・熊本大学卒

年齢・血液型

38歳（掲載される頃には39歳になっているかもしれません）
B型（だとおもうけど、本人も知らない）

趣味

音楽鑑賞（クラシック、1980年代アイドル、ジャパメタ etc）

得意の診療分野は

小児科全般です。

萩市民病院の第一印象は

研修医の時に1ヶ月萩市民病院で研修しました。その時からずっと、明るくて患者さんに寄り添う病院だと思っています。

意気込み

いつも笑顔で、お子さんとご家族を笑顔にしたいです。

お食事会のご案内

～糖尿病・高血圧・コレステロール値が気になっている方～

6月27日（水）10時30分より、血糖値や血圧、コレステロール値が気になっている方及びそのご家族を対象としたお食事会を2階患者食堂で行います。参加費用は食材費600円と栄養指導料（3割負担の方は300円程度）となります。参加ご希望の方は6月15日（金）までに、内科受付にお申し込みください。

栄養科の 地産地消

古くからの春野菜 ～わらび～

春の季語

「わらび」は春の季語で、日本最古の和歌集である万葉集の中でも詠まれています。しかし、その味や風味を詠んだ句がないことから食す習慣はなかったのではないかとみられています。江戸時代の薬学書に、わらびのアク抜き方法が書かれていることは確認されているので、この頃から食卓に上がるようになったのではないかとされています。

わらびは山菜の中でも特にアクが強く、生では食べられず、アクの処理が必要です。重曹や木灰を使ったアルカリ性の液体に漬けこむ伝統的なアク抜きで、微量に含んだ発がん性物質も取り除くことができ、無毒化することもわかっています。

少量でも春の味を

一度に摂取する量も少ないので多くの栄養が摂れることは望めませんが、栄養としては食物繊維、カロテンが多いといえるでしょう。

味噌汁の実、卵とじ、山菜ごはん、季節の味と香りを楽しむ贅沢な食品です。正しい処理で美味しく「春の味」をいただきましょう。



萩のあれこれ

平成 30 年度が始まりましたが、萩市にとって今年度は重要な年になることを、皆さま知っていらっしゃるでしょうか。平成 30 年、それは「明治維新 150 年」の節目の年になります。

萩市を含む山口県は、「明治維新」の原動力となった人物を多く輩出しています。萩市は長州藩の中心地として、吉田松陰を始め奇兵隊を創設した高杉晋作、維新の三傑として名高い木戸孝允などが知られています。

「明治維新胎動の地」として、「近代日本の扉を開いた先達の歴史をひもとき、維新の精神を風化させることなく、幕末・維新の萩物語を将来につなげていく」をコンセプトとし、萩市内では様々な記念事業が行われる予定となっています。

5 月には囲碁のタイトル戦の中でも最も伝統がある本因坊戦の対局が萩・明倫学舎で、また城下町マラソンの時にはあの高橋尚子さんがゲストランナーとして参加される予定になっています。

市報やホームページなどをチェックしながら、イベント参加を楽しみ、住民参加でこの萩市を盛り上げていけると良いですね。



地域連携室・社会福祉士 藤永由希子

さっちゃん通信 2018(平成 30)年 5 月 1 日号

萩市民病院 外来診療担当医師一覧

平成30年5月1日現在

受付時間

午前8:30~11:30/午後13:00~16:30

診療時間

午前8:45~12:00/午後13:30~17:00

外来診療は基本的に「予約制」です。

なお小児科専門外来は、既に診断がついて他院の紹介状をお持ちの方を除いては、まず午前中の一般外来を受診していただき、必要な検査等を行った上で専門外来へ院内紹介をいたします。
いずれの場合も救急・急患はこの限りではありません。

診療科	時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科	循環器内科 呼吸器内科	午前	米澤 文雄	米澤 文雄	中村 武史	刀禰 尚	米澤 文雄
			中村 武史	刀禰 尚	西村 滋彦	内田 耕資	内田 耕資
			西村 滋彦	内田 耕資		西村 滋彦	中村 武史
		午後					
	神経内科	午前					佐野 泰照(大学)
	消化器内科	午前	松本 賢治	松本 賢治	中村 宗剛	松本 賢治	中村 宗剛
	糖尿病外来	午前/午後			田口 昭彦(大学)		
小児科	一般外来	午前	橋高 節明	橋高 節明(隔週)	橋高 節明	橋高 節明	橋高 節明
			小林 光	小林 光(隔週)	小林 光	小林 光	小林 光
	※専門外来	午後		神経(第1・3・4) 午前・午後(伊住)	アレルギー(第2) (真方)	心臓(第3) (古田)	
外科 (午後は手術)	午前初診	中村 丘	坂野 尚	中村 丘	坂野 尚	工藤 淳一	
	午前再診			工藤 淳一	中村 丘	坂野 尚	
整形外科 (午後は手術)	午前	茶川 一樹 (再診)	手術のため休診	茶川 一樹 (再診)	茶川 一樹 (再診)	茶川 一樹 (初診)	
		村上 智俊 (初再診)		村上 智俊 (初再診)	村上 智俊 (再診)		
放射線科検査	終日	米城 秀	米城 秀	米城 秀	米城 秀	米城 秀	
麻酔科 (ペインクリニック)	午前		原田 英宜(大学)				
内視鏡検査	午前/午後	中村 宗剛 厚東 由里佳(大学)	中村 宗剛	松本 賢治	中村 宗剛 伊藤 駿介(大学)	松本 賢治	

※ 午後からの内科外来は、専門外来のみとなっています。初診の方は電話予約のうえ、午前中の内科外来を受診されますようお願いいたします。なお、救急・急患についてはこの限りではありません。

※ 糖尿病外来、麻酔科、及び大学の内科非常勤医師の診察は院内紹介のみです。
初診あるいは他院からの直接の紹介は受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

萩市民病院 予約センター 電話(0838)25-1235 ※土・日・祝日を除く月～金 8:30～17:00受付

朝は電話が混み合います。つながりにくい場合は、お手数ですが時間をおいておかけ直し下さい。
また、おかけ間違いのないよう十分にご注意願います。

他の医療機関からの受診の際は、紹介状をお持ちいただきますよう、よろしくお願いいたします。



さっちゃん通信ぼやきコーナー (編集後記)

まだまだ肌寒い日もありますが日も長くなり暖かくなってまいりました。子供たちが遊んでいる声に和ませられます。

さて話は変わって以前アシナガバチの記事を書きました。もう何匹駆除したことか...。ただ、今年もおそらく戻って来るのではないかと予想していた矢先、庭でアシナガバチに奇襲(刺されました)されました。マジかつ、また戻って来てる～(泣)。刺されたその時は一匹しか確認出来ませんでした。後日家の敷地内を観察してい

ると二匹の蜂を見つけました。一匹はせっせと4cm程の巣を作っているではないですか。しかも、前回の巣の位置と2mと変わらない位置にです。慌てて庭で遊んでいた娘を逃がし、巣と、巣を作っている女王であろう蜂の駆除に成功しました。今回は早期に発見し女王を駆除出来たので安心ですが、違う女王がまた来ないかと引き続き観察を続けます。本当に巣が完成すると、漫画みたいに大群で襲って来ます。もうそれはこりごりです(汗)。皆さんも、蜂にはお気をつけ下さい。